



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月26日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 6945 URL <http://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 一浩

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 入江 俊也

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	23,358	8.8	796	859.0	787		510	
29年3月期第1四半期	21,478	11.4	83	57.6	607		471	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 607百万円 (%) 29年3月期第1四半期 775百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.26	21.17
29年3月期第1四半期	19.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	69,151	44,379	63.8	1,837.61
29年3月期	74,595	44,041	58.6	1,825.07

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 44,114百万円 29年3月期 43,741百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		11.00		11.00	22.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		11.00		11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,600	5.5	1,800	38.2	1,600	24.2	1,100	26.5	45.86
通期	110,000	1.1	5,600	2.5	4,800	6.7	3,400	7.5	141.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	24,015,162 株	29年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	8,655 株	29年3月期	48,355 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	23,984,174 株	29年3月期1Q	23,967,343 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、全体としては緩やかな回復基調であったものの、新興国など海外経済の不確実性など先行きの不透明感を残しながら推移いたしました。

このような状況のもと、海外ではメカコンポーネント、手のひら静脈認証、および大型表示装置などが好調に推移し、国内ではRFIDやトータリゼータ関連のプロダクト・運用サービスなどが伸びてまいりました。以上により、連結売上高は23,358百万円（前年同期比8.8%増、1,879百万円の増）となりました。

連結営業損益につきましては、増収効果やコストダウンに努めたことなどにより、796百万円の利益（前年同期は83百万円の利益、713百万円の増）となりました。また、連結経常損益は787百万円（前年同期は607百万円の損失、1,395百万円の改善）の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は510百万円の利益（前年同期は471百万円の損失、981百万円の改善）となりました。

①当第1四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2016年度 第1四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年6月30日〕		2017年度 第1四半期連結累計期間 〔2017年4月1日～ 2017年6月30日〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	21,478	100.0	23,358	100.0	1,879	8.8
国内	16,919	78.8	17,596	75.3	677	4.0
海外	4,559	21.2	5,762	24.7	1,202	26.4
営業損益	83	0.4	796	3.4	713	859.0
経常損益	△607	-	787	3.4	1,395	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△471	-	510	2.2	981	-

2017年度第1四半期累計期間の平均為替レート：111.10円/米ドル、16.21円/中国元
2016年度第1四半期累計期間の平均為替レート：108.25円/米ドル、16.54円/中国元

②セグメント別の概況

＜グローバルプロダクトビジネス＞

(単位：百万円)

	2016年度 第1四半期累計	2017年度 第1四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	8,924	8,971	46	0.5
営業損益	△318	32	351	

グローバルプロダクトビジネスにつきましては、海外メカコンポーネントビジネスは欧州向けの需要の前倒しや中国で新たな領域が拡大したことなどにより好調に推移いたしました。一方、国内では営業店端末が前年度に大口更新需要があったことから減少いたしました。以上により、連結売上高は8,971百万円（前年同期比0.5%増、46百万円の増）となりました。

損益につきましては、欧州ビジネスの前倒し、中国向けの増加、為替の影響などもあり、前年同期比で351百万円改善し、32百万円の連結営業利益と黒字化いたしました。

＜サービスインテグレーションビジネス＞

(単位：百万円)

	2016年度 第1四半期累計	2017年度 第1四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	6,909	6,448	△460	△6.7
営業損益	688	680	△7	

サービスインテグレーションビジネスにつきましては、ソリューション関係ではATM用ソフトウェアパッケージおよびシステムインテグレーションが減少いたしました。サービス関係では全体としては堅調に推移いたしました。昨年度に大口の受託開発案件があったことから減収となりました。以上により、連結売上高は6,448百万円（前年同期比6.7%減、460百万円の減）となりました。

損益につきましては、減収影響はあったものの、徹底したコストダウンにより連結営業利益は680百万円と前年同期並みとなりました。

＜パブリックソリューションビジネス＞

(単位：百万円)

	2016年度 第1四半期累計	2017年度 第1四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	3,535	5,148	1,613	45.6
営業損益	170	433	262	

パブリックソリューションビジネスにつきましては、トータリゼータ関連のプロダクトおよび運用サービスの前倒しなどもあり伸長いたしました。また、韓国におけるフライトインフォメーションディスプレイシステムや中古車市場向けせりシステムなどが増加したことなどにより、連結売上高は5,148百万円（前年同期比45.6%増、1,613百万円の増）となりました。

損益につきましては、増収効果とコストダウンの推進を主に連結営業利益は433百万円となり、前年同期比では262百万円増加いたしました。

＜フロントソリューションビジネス＞

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	前年同期比	
	第1四半期累計	第1四半期累計		増減率(%)
売上高	2,083	2,765	681	32.7
営業損益	△168	33	201	

フロントソリューションビジネスにつきましては、物流会社向けモバイル端末の大口需要により好調に推移いたしました。また、手のひら静脈認証が海外向けに、RFIDが国内向けを中心にそれぞれ伸びてまいりました。以上により、連結売上高は2,765百万円（前年同期比32.7%増、681百万円の増）となりました。

損益につきましては、手のひら静脈認証やRFIDなどの売上拡大に伴う荒利益の増加に加え、昨年度に実施したPOSの商流変更などコスト構造の改善、費用の効率化により前年同期比で201百万円改善し、33百万円の営業利益と黒字化いたしました。

＜その他＞

その他ビジネスには、福利厚生事業などが含まれており、連結売上高24百万円（前年同期比6.6%減、1百万円の減）、連結営業利益0百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

	2016年度	2017年度	増減	
	連結会計年度末 (2017年3月31日)	第1四半期連結会計期間末 (2017年6月30日)	金額	増減率(%)
	金額	金額		
資産合計	74,595	69,151	△5,443	△7.3
負債合計	30,553	24,772	△5,780	△18.9
純資産合計	44,041	44,379	337	0.8
自己資本比率	58.6%	63.8%	5.2%	

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、69,151百万円と、前年度末から5,443百万円減少いたしました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。

負債合計は24,772百万円と、前年度末から5,780百万円減少いたしました。

純資産合計は44,379百万円と、前年度末から337百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は63.8%と、前連結会計年度末から5.2ポイント増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2016年度 第1四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年6月30日〕	2017年度 第1四半期連結累計期間 〔2017年4月1日～ 2017年6月30日〕	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	5,171	3,532	△1,638
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△1,443	△921
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△557	△551	6
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	14,895	20,277	5,381

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年度末の売掛金を回収したことなどにより、3,532百万円となりました。前年同期比では、1,638百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△1,443百万円と、前年同期比では921百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは△551百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は20,277百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期は、トータリゼータ関連ビジネスおよび欧州ビジネスの前倒しなどにより、当初の見込みを上回る結果となりました。第2四半期については一部商談の延伸や前述の前倒しによる減収影響はあるものの、コストダウンや費用の効率化などにより当初の見込みを据え置きます。これらにより、第2四半期連結累計期間は第1四半期の上積み分を上方修正いたします。

なお、通期業績予想につきましては、為替や国内外のビジネス環境の不透明感もあることから、前回公表値を変更いたしません。

2018年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値の修正(2017年4月1日～2017年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2017年4月27日発表)	50,000	1,100	800	400	16円69銭
今回修正予想(B)	48,600	1,800	1,600	1,100	45円86銭
増減額(B-A)	△1,400	700	800	700	—
増減率(%)	△2.8	63.6	100.0	175.0	—
(ご参考) 前年同期実績 (2017年3月期第2四半期連結累計期間)	51,447	2,911	2,109	1,496	62円44銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,716	4,714
預け金	12,064	15,592
受取手形及び売掛金	23,866	16,841
製品	6,818	6,025
仕掛品	3,547	3,629
原材料及び貯蔵品	2,638	2,898
繰延税金資産	1,499	1,350
未収入金	430	494
その他	311	507
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	57,868	52,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,347	2,285
機械装置及び運搬具(純額)	450	540
工具、器具及び備品(純額)	5,583	5,664
土地	2,059	2,057
建設仮勘定	1,212	1,084
有形固定資産合計	11,653	11,632
無形固定資産		
のれん	363	323
ソフトウェア	1,990	2,470
その他	31	31
無形固定資産合計	2,385	2,824
投資その他の資産		
投資有価証券	553	595
繰延税金資産	1,199	1,115
デリバティブ債権	595	612
その他	371	372
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	2,687	2,662
固定資産合計	16,726	17,120
資産合計	74,595	69,151

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,797	13,092
リース債務	1,160	1,136
未払金	3,979	3,142
未払費用	3,111	1,748
未払法人税等	1,128	159
役員賞与引当金	58	2
不採算損失引当金	1	0
その他	903	1,366
流動負債合計	26,141	20,650
固定負債		
長期未払費用	8	6
リース債務	2,254	2,026
役員退職慰労引当金	26	28
退職給付に係る負債	1,964	1,901
資産除去債務	157	158
固定負債合計	4,411	4,122
負債合計	30,553	24,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,222	8,222
利益剰余金	28,043	28,276
自己株式	△60	△10
株主資本合計	44,662	44,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	125
繰延ヘッジ損益	△42	△29
為替換算調整勘定	25	26
退職給付に係る調整累計額	△1,001	△952
その他の包括利益累計額合計	△921	△830
新株予約権	108	72
非支配株主持分	191	191
純資産合計	44,041	44,379
負債純資産合計	74,595	69,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	21,478	23,358
売上原価	17,522	18,432
売上総利益	3,956	4,926
販売費及び一般管理費	3,873	4,130
営業利益	83	796
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	3	3
為替差益	-	1
雑収入	11	8
営業外収益合計	20	17
営業外費用		
支払利息	25	19
為替差損	675	-
固定資産除売却損	1	0
雑支出	9	6
営業外費用合計	710	25
経常利益又は経常損失(△)	△607	787
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△607	787
法人税、住民税及び事業税	48	78
法人税等調整額	△191	192
法人税等合計	△142	271
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△464	516
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△471	510

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△464	516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△148	28
繰延ヘッジ損益	127	12
為替換算調整勘定	△343	0
退職給付に係る調整額	53	49
その他の包括利益合計	△310	90
四半期包括利益	△775	607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△781	600
非支配株主に係る四半期包括利益	6	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△607	787
減価償却費	876	811
のれん償却額	40	40
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	62	8
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6	1
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	△55
不採算損失引当金の増減額(△は減少)	-	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26	△0
受取利息及び受取配当金	△8	△7
支払利息	25	19
為替差損益(△は益)	66	1
固定資産除売却損益(△は益)	1	0
売上債権の増減額(△は増加)	11,828	7,008
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,553	453
未払費用の増減額(△は減少)	△1,286	△1,332
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,465	△2,679
その他	339	△327
小計	6,239	4,727
利息及び配当金の受取額	8	7
利息の支払額	△25	△19
法人税等の支払額	△1,051	△1,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,171	3,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30	-
有形固定資産の取得による支出	△260	△899
有形固定資産の売却による収入	9	42
無形固定資産の取得による支出	△247	△587
貸付けによる支出	△21	△13
貸付金の回収による収入	16	15
その他投資活動による支出	△1	△3
その他投資活動による収入	11	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△1,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	-	0
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△263	△263
非支配株主への配当金の支払額	△5	△6
リース債務の返済による支出	△288	△280
財務活動によるキャッシュ・フロー	△557	△551
現金及び現金同等物に係る換算差額	△91	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,999	1,526
現金及び現金同等物の期首残高	10,895	18,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,895	20,277

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日) (単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクト ビジネス	サービス インテグレーション ビジネス	パブリック ソリューション ビジネス	フロント ソリューション ビジネス				
売上高	8,971	6,448	5,148	2,765	24	23,358	-	23,358
営業利益又は 営業損失(△)	32	680	433	33	0	1,179	△383	796

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、従業員向け福利厚生事業等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△383百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△383百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月
売上高	23,358			
売上総利益	4,926			
営業利益又は損失(△)	796			
経常利益又は損失(△)	787			
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	787			
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	510			
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	21円26銭			

総資産	69,151			
純資産	44,379			
1株当たり純資産	1,837円61銭			
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,532			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,443			
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551			
現金及び現金同等物期末残高	20,277			

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月
売上高	21,478	29,968	28,142	31,577
売上総利益	3,956	7,276	6,624	6,627
営業利益又は損失(△)	83	2,828	2,329	503
経常利益又は損失(△)	△607	2,717	2,947	85
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△607	2,717	2,947	85
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△471	1,967	1,968	210
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△19円66銭	82円10銭	82円13銭	8円80銭

総資産	67,635	71,227	72,656	74,595
純資産	39,316	41,326	43,607	44,041
1株当たり純資産	1,629円95銭	1,712円15銭	1,807円11銭	1,825円07銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,171	△1,312	6,081	2,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△1,067	△583	△809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△557	△288	△553	△307
現金及び現金同等物期末残高	14,895	12,204	17,392	18,750